令和４年４月入学者用

令和４年度

大阪教育大学大学院
連合教職実践研究科
（連合教職大学院）

学生募集要項

【重要】
今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては，入学者選抜の方法や日時等を変更する場合があります。変更する場合は，本学ウェブページでお知らせします。

連合教職大学院構成大学
（基幹大学）　大阪教育大学
（連合参加大学）　関西大学，近畿大学

目　　次

１　アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）……1
２　出願から入学手続までの流れ……3
３　募集人員……3
４　出願資格……4
５　推薦制度等に関わる事項……6
６　出願手続……7
７　入学者選抜方法……10
８　小論文及び口述試験の期日及び時間……11
９　入学試験場……11
１０　合格者の発表……11
１１　長期履修学生制度……12
１２　入学手続等……13
１３　その他……15
麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》……17

この募集要項には，次の出願書類等（所定用紙）を添付していますので確認してください。

○　入学願書
○　受験票・写真票
○　学修計画書表紙
○　推薦書（教育委員会等推薦用）
○　推薦書（連合教職大学院構成大学用）
○　推薦書（連合教職大学院構成大学以外の大学用）
○　受験承諾書
○　個別の入学資格審査申請書
○　個別の入学資格審査に係る学力についての説明書
○　研究歴証明書
○　長期履修申請書
○　出願用封筒
○　受験票返送用封筒
○　あて名票

注）出願書類等は１次，２次，３次，４次共通です。入学願書に選択欄がありますので，該当する募集を選択し，その募集の出願期間内に提出してください。

原則として出願期間外に届いた出願書類は受理できません。ただし特別な事情がある場合は出願期間前に入試課までご相談ください。

各募集時において出願書類は，その都度提出してください。当該募集時の提出書類を他の募集時のものに流用することはできません。

１　アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

「大阪教育大学アドミッション・ポリシー」

１．基本理念・目標

大阪教育大学は，我が国の先導的な教員養成大学として，教育の充実と文化の発展に貢献し，とりわけ教育界における有為な人材の育成をとおして，地域と世界の人々の福祉に寄与する大学であることを使命としています。この使命を達成するため，大阪教育大学では人と真摯に向き合う姿勢を基に，学生一人ひとりの個性を尊重した教育を推進していきます。

教育学部の各課程・学科，大学院教育学研究科，大学院連合教職実践研究科，特別支援教育特別専攻科では，この理念・目標に沿った人材の養成や育成をめざしています。

なお，本学では教育学部及び大学院において外国人留学生の受入れを積極的に進めています。

２．求める学生像

（教育学部）

・子どもの未来への使命感と教職への意欲や強い関心を持つ人
・教員として教育現場を担える十分な基礎学力と旺盛な探求心を持つ人
・幅広く専門分野を学ぶことにより広い視野や柔軟な思考力の修得をめざす人
・現代社会への幅広い関心と自らの課題意識を持って積極的に社会参画をめざす人

（大学院教育学研究科）

・学校や地域が抱える課題に強い関心を有する人
・特定分野において専門性や優れた実務・実践経験を有し，これを活用して教育・学習支援に参画することを志す人
・教育現場の課題について実践的研究を行うことで，学校改革に向けて先導的・中核的な役割を担うことを志す人

（大学院連合教職実践研究科）

・学校や地域の指導的・中核的な教員として高度で優れた実践力の獲得をめざす現職教員
・新しい学校づくりの担い手として自ら学び続けることで実践的指導力の獲得をめざす人

（特別支援教育特別専攻科）

・特別支援教育教員をめざすために必要な基礎学力があり，十分な教育実践力を身につけようとする意欲にあふれる人
・特別支援教育の教職に就くことを強く希望し，その意志を持ち続けることのできる人
・障がいのある子どもたちの成長にかかわることにやりがいと使命を感じることができる人
・人とコミュニケーションを図る優れた能力や個性を備えている人
・これまでの生活体験をとおして，学校や教育への親しみや関心を強く抱いている人

（外国人留学生）

上記の学部若しくは大学院の求める学生像に加えて，次のような人を求めています。

・一定の日本語能力と大学教育を受けるに必要な基礎学力を持つ人
・日本の文化や社会についての理解や経験を活かして国際的に活躍することをめざす人

３．入学者選抜の基本方針

本学では，各募集区分の基本理念・目標等にふさわしい学生を受け入れるために，次の入学者選抜を実施します。

教育学部においては，学力の３要素（①知識・技能，②思考力・判断力・表現力，③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）等を多面的・総合的に評価して入学者を選抜するため，一般選抜（前期日程・後期日程），学校推薦型選抜，学部私費外国人留学生入学試験，第３年次編入学試験の多様な入学者選抜を実施します。

大学院教育学研究科においては，学校内外での教育・学習支援への関心，専門分野に関する知識・技能や学び続ける意欲等を総合的に評価して入学者を選抜するため，大学院入学者選抜を実施します。

大学院連合教職実践研究科においては，教職に必要とされる知識や学び続ける意欲等を総合的に評価して入学者を選抜するため，大学院入学者選抜を実施します。

特別支援教育特別専攻科においては，特別支援教育の教職に必要とされる基礎学力や特別支援教育への意欲等を総合的に評価して入学者を選抜するため，特別支援教育特別専攻科入学者選抜を実施します。

「大学院連合教職実践研究科（連合教職大学院）アドミッション・ポリシー」

１．基本理念・目標

大学院連合教職実践研究科（連合教職大学院）は，教育委員会や学校現場との密接な連携の下での教員養成や現職教員教育を通じて，教員志望学生や現職教員学生に学校現場での課題に即応できる実践的知識・技能を拡充させるための視点と方法を獲得させ，もって学校における高度の専門的な能力及び優れた資質を有する専門職としての人材の育成をめざしています。

２．求める学生像

・学校や地域が抱える教育課題の解決において指導的・中核的な役割を果たすために求められる高度で優れた実践力の獲得をめざす現職教員及び教育委員会関係者
・新しい学校づくりの担い手として自ら学び続けることで実践的指導力の獲得をめざす人

３．入学者選抜の基本方針

基本理念・目標等にふさわしい学生を受け入れるために，次の大学院入学者選抜を実施します。大学院入学者選抜では，「小論文」・「口述試験」・「学修計画書」を課します。

・「小論文」では，教職に必要とされる読解力，思考力，文章表現力を特に評価します。
・「口述試験」において

学部卒学生等では，教員として学び続ける意欲，教職に関わる実践的な知識・技法・大学院での学修計画を特に評価します。

現職教員等では，教員として学び続ける意欲を持ち，自らの教員としてのキャリアと学修計画を関連づける思考力，判断力，表現力を特に評価します。

・「学修計画書」において

学部卒学生等では，学部での学修を踏まえ，教員として自らが身につけるべき資質・能力を明確にし，それを学校等における教育課題と関連づけた具体的な学修計画を特に評価します。

現職教員等では，所属する組織の課題を把握し，その解決のために教員として自らが高めるべき資質・能力を明確にしている学修計画を特に評価します。

４．入学前に学習しておくことが期待される内容

(学部卒学生等)

・大学卒業レベルと同等の基礎学力
・教職への基本的な知識・技能

(現職教員等)

・教育全体や所属する組織の課題を理解し，課題解決をする力
・組織の一員として協働して取り組む力
・子ども一人ひとりを理解し，授業づくり，集団づくりを指導する力

２　出願から入学手続までの流れ

内　容	１次募集	２次募集	３次募集
出願書類の提出期間[注1]	令和３年　７月２６日(月) ～令和３年　８月　５日(木) 【必着】	令和３年１０月２５日(月) ～令和３年１１月　４日(木) 【必着】	令和３年１２月２３日(木) ～令和４年　１月　６日(木) 【必着】
受験票の発送	令和３年　８月２４日(火)	令和３年１１月１５日(月)	令和４年　１月１９日(水)
入学試験実施日[注2]	令和３年　９月　４日(土)	令和３年１１月２８日(日)	令和４年　２月　６日(日)
合格者の発表および合格通知の発送[注3]	令和３年　９月１０日(金)	令和３年１２月　３日(金)	令和４年　２月１４日(月)
入学手続関係書類の発送	令和３年１１月１８日(木) 予定	合格発表と同時	合格発表と同時
入学料振込期限	令和３年１２月１０日(金)	令和３年１２月１７日(金)	令和４年　２月２８日(月)
入学手続期限	令和３年１２月１４日(火) 【必着】	令和３年１２月２１日(火) 【必着】	令和４年　３月　３日(木) 【必着】

◆志願状況により，４次募集（入学試験実施日：令和４年３月５日（土））を実施する場合があります。実施の有無については，１月下旬に本学ウェブページで公表します。

注１）出願期間等についての詳細は９頁をご参照ください。

注２）台風等不測の事態により１次募集の入学試験を実施できない場合は，予備日を令和３年９月５日(日)に設定しています。
２次募集以降で不測の事態により入学試験を実施できない場合の対応については，本学ウェブページにてお知らせします。

注３）合格者は本学ウェブページで発表します。合格通知は合格者にのみ送付します。

３　募集人員

大学院連合教職実践研究科高度教職開発専攻　１５０人

コース	募集人員 (目安)	対　象	内　　容
スクールリーダーシップ	３０人	現職教員等 （勤務経験３年以上）	教職員集団をリードしたり，保護者，地域住民等と協働したりして，学校及び地域の教育課題を解決するために求められる優れたリーダーシップを発揮できる教員を養成する。
援助ニーズ教育実践	３０人	現職教員等及び 学部卒学生等	子どもを取り巻く多様な援助ニーズに対応するための高度な教育的手法を探究させ，「チーム学校」の考えに基づく学校内・外の関係者と協働して展開できる教員（養護や就学前教育を担う教員も含む）を養成する。
教育実践力	８０人	現職教員等及び 学部卒学生等	児童・生徒に即した，実践的で高度な学習指導，学習評価の能力を持ち，教員としてのカリキュラム・マネジメントや，教科横断的な視野を持った教科領域の指導，今日的な教育課題に対応した授業開発に，先端的かつ継続的に取り組むことのできる教員を養成する。
特別支援教育	１０人	現職教員等及び 学部卒学生等 （特別支援学校教諭免許状取得者）	特別支援教育の対象となる子ども一人ひとりのニーズに対応した適切な教育支援を行える高度な能力を身につけ，また特別支援コーディネーターとしての役割を担うことのできる教員を養成する。

注１）２次募集の募集人員については９月下旬頃，３次募集の募集人員については１２月上旬頃に本学ウェブページで公表します。また，４次募集を実施する場合は，詳細について本学ウェブページで公表します。

注２）「現職教員等」とは，国公私立の幼稚園（幼保連携型・幼稚園型認定こども園を含む。）・小学校・中学校・高等学校・義務教育学校・中等教育学校・特別支援学校で現在勤務している常勤の方（任用の期限を付さない常勤講師を含む。）又は都道府県もしくは市区町村の教育委員会及び国公立の教育センター等において指導主事として現在勤務している方とします。ただし，令和４年３月３１日以前に退職する予定の方を除きます。

・経験年数は，１か月未満の場合は１か月として計算し，入学願書裏面の職歴欄より確認します。

・休職期間（育児休業，国際派遣等も含む。）は，経験年数に算入しません。

４　出願資格

教育職員免許法（昭和２４年法律第１４７号）に定める教員免許状を有する者（令和４年３月３１日までに取得見込の者を含む。）であって，次の（1）から（7）のいずれかに該当するもの（ただし，各コースにおいて出願に必要な教員免許状は下表のとおりとする。）

スクールリーダーシップコースの出願に当たっては，現職教員等であって，令和４年３月３１日までに勤務経験が３年以上であることを要する。なお，勤務経験年数は募集人員に関する表（３頁）の注２の基準による現職教員等としての勤務年数を対象とする。

【表の見方】

●＝各受験者区分において，当該免許が必須　○＝各受験者区分において，当該免許のいずれかが必要

受験者区分		免許種別	スクールリーダーシップコース	援助ニーズ教育実践コース	教育実践力コース	特別支援教育コース
現職教員等	1種免許状，2種免許状又は専修免許状を有する者 ※所有する免許状が2種免許状のみで下記（1）～（6）に該当しない者は，下記（7）に記載の個別の資格審査の申請が必要です。	幼稚園	○	○		
		小学校	○	○	○	○
		中学校	○	○	○	○
		高等学校	○	○	○	○
		養護教諭	○	○		
		特別支援学校				●
現職教員等以外	1種免許状又は専修免許状を有する者	幼稚園		○		
		小学校		○	○	○
		中学校		○	○	○
		高等学校		○	○	○
		養護教諭		○		
		特別支援学校				●
私費外国人留学生	1種免許状又は専修免許状を有する者	幼稚園				
		小学校			○	○
		中学校			○	○
		高等学校			○	○
		養護教諭				
		特別支援学校				●

（1）　大学を卒業した者（令和４年３月３１日までに卒業見込みの者を含む。）

（2）　学校教育法（昭和２２年法律第２６号）第１０４条第７項の規定により学士の学位を授与された者（令和４年３月３１日までに授与される見込みの者を含む。）

（3）　外国において，学校教育における１６年の課程を修了した者（令和４年３月３１日までに修了見込みの者を含む。）及び外国の学校が行う通信教育により当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者（令和４年３月３１日までに修了見込みの者を含む。）

（4）　外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者（令和４年３月３１日までに修了見込みの者を含む。）

（5）　専修学校の専門課程(修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（令和４年３月３１日までに修了見込みの者を含む。）

（6）　文部科学大臣の指定した者（昭和２８年文部省告示第５号参照）

（7）　本学連合教職大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和４年３月３１日までに２２歳に達するもの

注１）出願資格（6）に該当する者は，次に掲げる者等です。

① 教育職員免許法（昭和２４年法律第１４７号）による幼稚園，小学校，中学校，高等学校の教諭もしくは養護教諭の専修免許状又は１種免許状を有する者で２２歳に達した者

② 旧国立養護教諭養成所設置法（昭和４０年法律第１６号）による国立養護教諭養成所を卒業した者で，教育職員免

許法による中学校教諭もしくは養護教諭の専修免許状又は１種免許状を有するもの

③ 旧国立工業教員養成所の設置等に関する臨時措置法（昭和３６年法律第８７号）による国立工業教員養成所を卒業した者で，教育職員免許法による高等学校教諭免許状及び３年以上教員として良好な成績で勤務した旨の実務証明責任者の証明を有するもの

注２）出願資格（７）による入学志願者は，出願期間前に個別の入学資格審査を行いますので，各提出期限までに下記の書類を郵送（書留とする）又は持参により入試課に提出してください（前年度，本学大学院連合教職実践研究科において資格審査認定を得ている者は不要）。

① 個別の入学資格審査申請書（本学所定の用紙使用）

② 個別の入学資格審査に係る学力についての説明書（本学所定の用紙使用）

③ 長型３号封筒　資格審査結果連絡用（あて先明記，３８４円分の切手貼付（２次募集以降は郵便料金の改定により３５４円分の切手貼付））

④ 高等学校卒業後の学歴に係る卒業証明書及び成績証明書（調査書）　※１，２

⑤ 研究歴証明書（本学所定の用紙使用，大学教育修了までの学校教育の課程が１６年に満たない国において大学教育を修了後，日本国内又は外国の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において，研究生・研究員等として研究に従事した者）

※１　証明書等の氏名が現在の氏名と異なる者は，改姓届（書式は任意，Ａ４判）を作成して提出してください。

※２　証明書等が日本語以外で記載されている場合は日本語訳を添付して提出してください。

内容	１次募集	２次募集	３次募集
個別の資格審査 申請書類提出期限	令和３年　７月　２日（金） 【必着】	令和３年１０月　５日（火） 【必着】	令和３年１１月２６日（金） 【必着】

◆４次募集を実施する場合は，詳細について本学ウェブページで公表します。

５　推薦制度等に関わる事項

（１）　小論文試験の代替について

下記のアからエのいずれかに該当する者は，課題レポートの提出により，小論文試験の代替を申請することができます。代替を希望する場合は，出願時に入学願書の「小論文の代替希望」欄に〇印を付して提出してください。なお，代替が認められた場合，小論文試験は受験できません。

ア　連合教職大学院構成大学（大阪教育大学，関西大学，近畿大学）（以下，「連合構成大学」という。）における学内推薦制度により受験する者[注1]

イ　現職教員等受入に関する覚書等に基づく教育委員会等による推薦書を提出し，受験する者[注2]

ウ　イに該当しない者で，教育委員会等による推薦書を提出し，受験する者[注2]

エ　大阪教育大学附属学校園内地研修員制度により受験する者

（２）　入学料および授業料の免除制度について

ア　連合構成大学における学内推薦による入学料免除制度[注1]

連合構成大学における学内推薦制度により，本学連合教職実践研究科を受験・入学した者については，入学料を全額免除します（３０人以内）。

イ　教育委員会等の推薦による授業料免除制度[注2]

現職教員等受入に関する覚書等に基づく教育委員会等からの推薦により，本学連合教職実践研究科を受験・入学した者については，授業料の全額又は半額を免除する場合があります。ただし，当該覚書等に基づき教育委員会が授業料を負担する場合はこの限りではありません。

ウ　教育委員会等の推薦によらない現職教員等に対する授業料免除制度

教育委員会等からの推薦によらず連合教職実践研究科スクールリーダーシップコース及び援助ニーズ教育実践コースに入学する公立学校現職教員等については，本人の申請に基づき選考の上，入学年度に限り授業料の半額を免除します。

エ　内地研修員授業料免除制度

大阪教育大学附属学校園内地研修員として，本学連合教職実践研究科を受験・入学した者については，授業料の全額を免除します。

注１）連合構成大学の推薦者選考手続については，事前に下記各構成大学担当までお問い合わせください。

〈問い合わせ先〉

大阪教育大学　学生支援課就職係　電話　０７２－９７８－３３０７（受付時間：平日９：００～１７：００）
関西大学　教職支援チーム　電話　０６－６３６８－０８８９（受付時間：平日９：００～１７：００）
近畿大学　学務部　電話　０６－４３０７－３０３６（受付時間：平日９：００～１７：００）

注２）教育委員会等による推薦については，所属先でご確認ください。

（３）　入学検定料免除制度について

教職課程をもつ大学（連合構成大学を除く）の卒業見込者で，学力成績が優秀で，大阪教育大学大学院連合教職実践研究科への進学を強く希望し，アドミッション・ポリシーに合致しているとして，所属の大学長（又は学部長）が責任を持って推薦するものについては，入学検定料を免除します。ただし，推薦できる人数は各学部において各募集につき２人までとします。

「推薦書（連合教職大学院構成大学以外の大学用）」（本学所定の用紙を使用してください。）に所属大学の指導教員等が必要事項を記入し，所属大学の学長（学部長）の公印を押印の上，厳封したものを，本入学者選抜試験の出願書類と併せて入試課へ提出してください。ただし，入学検定料免除申請は１人１回限りとします。

６　出願手続

（１）　提出書類等

書類等		摘要	該当者
①	入学願書	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。	全員
②	受験票・写真票	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。 写真は正面，上半身，脱帽，縦４㎝×横３㎝，３か月以内に撮影したものであり受験票・写真票とも同一のものとします（写真の裏面に氏名を記入してください）。	
③	決済確認票（入学検定料支払証明書）	入学検定料支払専用サイトから決済確認票をＡ４用紙に印刷し提出してください。コンビニ払い，ネットバンキング，Pay-easy（ペイジー）での支払いの場合は，印刷後，表示される支払い期限までに支払いを行い，支払ったことが分かる書類（レシート・支払明細書等のコピー）を決済確認票へ貼り付けてください。 ※ 入学検定料免除申請者は提出不要です。	
④	卒業（見込）証明書	出身大学の学長又は学部長が作成し，厳封したもの なお，出身大学に編入学した場合は，編入学前後の両方の大学等の成績証明書を提出してください。 ※ 証明書が日本語以外で記載されている場合は，日本語訳を添付して提出してください。	
⑤	成績証明書		
⑥	教育職員免許状授与証明書又は所属長により原本証明された免許状の写し・教育職員免許状取得見込証明書	すでに教員免許状を取得している者は，「教育職員免許状授与証明書」又は「所属長により原本証明された免許状の写し」を提出し，教員免許状取得見込の者は，在学する大学長等が作成した「教育職員免許状取得見込証明書」を提出してください。 ※ 教育職員免許状授与証明書の発行については，教育職員免許状を発行した教育委員会に問い合わせてください。 ※ 所属長の原本証明…原本の写し（コピー）が原本と相違ないことを所属長が証明するもの（更新等している場合は，更新等していることが分かるものを含む）。	
⑦	あて名票	合格通知等を受け取る際の郵便番号，住所，氏名，電話番号を記入してください（出願後住所変更した場合は，すみやかに届け出てください）。 ３枚とも記入してください。 ※送付先が海外の場合は提出は不要です。出願後に別に指示します。	
⑧	学修計画書	本学所定の用紙（コース別に課題が設定された表紙）を使用し，２通提出してください（１通はコピーでも構いません）。	
⑨	受験票返送用封筒	本学所定の封筒にあて先を明記し切手３８４円分を貼り付けてください。 ※２次募集以降は郵便料金の改定により３５４円分の切手を貼り付けてください。 ※送付先が海外の場合は，提出は不要です。出願後に別に指示します。	
⑩	住民票の写し	市区町村長発行の国籍・在留資格及び在留期間を明記したもの（出願者以外の世帯員についての証明は不要です）。	すでに日本に在留している私費外国人留学生
⑪	推薦書（教育委員会等推薦用）	本学所定の用紙を使用し，所属の教育委員会等が作成，厳封したもの	現職教員の内，該当者
⑫	受験承諾書	本学所定の用紙を使用し，所属長が作成，厳封したもの	現職教員の内，⑪推薦書（教育委員会等推薦用）を提出しない者
⑬	推薦書（連合教職大学院構成大学用）	本学所定の用紙を使用し，出身大学の学長が作成，厳封したもの（ただし，大学は連合構成大学に限ります。）	連合構成大学からの推薦を受けた者
⑭	課題レポート	本学所定の用紙を使用してください。用紙は本学ウェブページからダウンロードしてください。 https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/nyushi/kyousyoku.html 小論文の代替を希望する場合は，この課題レポートを提出してください。 この場合，小論文は受験できません。（６頁，１０頁参照）	⑪推薦書（教育委員会等推薦用），⑬推薦書（連合教職大学院構成大学用）を提出する者又は大阪教育大学附属学校園内地研修員の内，希望者

書　類　等		摘　　要	該　当　者
⑮	推薦書（連合教職大学院構成大学以外の大学用）	本学所定の用紙を使用し，所属大学の指導教員等が記入し，所属大学の学長（学部長）の公印を押印の上，厳封したもの（ただし，連合構成大学以外の大学に限ります）。	卒業見込者の内，該当者
⑯	長期履修申請書	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。（１２頁参照）	長期履修学生制度志望者
⑰	改姓届	書式は任意です。A4 判で作成してください。戸籍謄本等，改姓を証明する書類の提出は不要です。	証明書等に記載の氏名が現在の氏名と異なる者
⑱	学位授与証明書	学位取得見込みの者は，「学士の学位授与申請受理証明書」（高等専門学校専攻科にあっては「学士の学位授与申請予定証明書」と併せて「修了見込証明書」）を提出してください。	出願資格（２）該当者で独立行政法人大学改革支援・学位授与機構による学位取得者

（２）　入学検定料納付方法

入学検定料の支払い方法は，クレジットカード，コンビニ払い，ネットバンキング，Pay-easy（ペイジー）となります。次の URL で本学ウェブページにアクセスし，入学検定料の支払い受付期間を確認の上，専用サイトから必要事項の入力を行い，入学検定料の支払い手続きを行ってください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/nyushi/kenteiryou.html

・入学検定料　　３０,０００円（別途，システム利用料がかかります。）
・入学検定料免除申請者は，入学検定料の納付は不要です。
・出願後，一旦受理した入学検定料は，返還できません。

ただし，次の場合は，入学検定料の返還請求が可能です。なお，返還に係る振込手数料は請求者の負担です。また，返還請求には決済確認票（入学検定料支払証明書）が必要です。

ア）入学検定料を払い込んだが，出願しなかった場合，又は出願資格を有していないため出願書類が受理されなかった場合

イ）入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

上記 ア）及び イ）に該当する場合は，大阪教育大学入試課までお問い合わせください。

電話 ０７２－９７８－３３２３（受付時間：平日９：００～１７：００）ＦＡＸ ０７２－９７８－３３２７

なお，入学検定料返還の時期は，返還請求の時期にかかわらず，令和４年度大学院連合教職実践研究科（連合教職大学院）の入試関連日程終了後，１次募集の場合は９月下旬，２次募集の場合は１２月下旬，３次募集の場合は２月下旬に一括して返還手続きを行います。

・東日本大震災（平成２３年３月１１日）及び熊本地震（平成２８年４月１４日）により被災した志願者を対象に入学検定料の免除を行う場合があります。詳細は以下の本学ウェブページを参照してください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/nyushi/kenteiryou_menjyo.html

（3）　出願期間

内　容	１次募集	２次募集	３次募集	備　考
出願期間	令和３年　７月２６日(月) ～　８月　５日(木)【必着】	令和３年１０月２５日(月) ～１１月　４日(木)【必着】	令和３年１２月２３日(木) ～令和４年　１月　６日(木) 【必着】	入学検定料の支払いについては８頁をご参照ください。
出願期間後に書類が届いた場合に受理可能な消印	令和３年　８月　３日(火)	令和３年１１月　２日(火)	令和４年　１月　４日(火)	外国からの郵便は出願期間中に届いたもののみ受理します。
持参受付期間	令和３年　８月　５日(木) １０：００～１７：００	令和３年１１月　４日(木) １０：００～１７：００	令和４年１月　６日(木) １０：００～１７：００	１２：００～１３：００は除きます。

◆４次募集を実施する場合は，詳細について本学ウェブページで公表します。

注１）出願書類等は１次，２次，３次，４次共通です。入学願書に選択欄がありますので，該当する募集を選択し，その募集の出願期間内に提出してください。原則として出願期間外に届いた出願書類は受理できません。ただし特別な事情がある場合は出願期間前に入試課までご相談ください。

注２）１次募集出願者が２次募集，３次募集にも出願する場合，出願書類は再度提出してください。１次募集の提出書類を２次募集用に流用することはできません。なお，２次募集出願者が３次募集にも出願する場合も同様とします。

（4）　出願方法

入学志願者は，（１）提出書類等に示す書類等を取り揃え，

〒５８２－８５８２ 大阪府柏原市旭ヶ丘４－６９８－１ 大阪教育大学入試課へ，この要項に添付されている封筒に入れて，出願期間中に届くよう書留速達郵便で送ってください。持参の場合は柏原キャンパス入試課の窓口へ提出してください。

注１）現に在職中の方は，入学及び修学に支障を来さないよう勤務先で手続きを行ってください。

注２）出願書類受理後は，記載事項の変更は認めません。また，記載事項が事実と相違していることが判明した場合は，合格又は入学許可を取り消すことがあります。

注３）受理した出願書類は，いかなる理由があっても一切返還しません。

注４）令和４年度公立学校教員採用選考テストに合格し，本学大学院進学を理由に採用を辞退する方又は採用猶予を希望する方は，当該の教育委員会に連絡し，採用辞退又は採用猶予の手続等について確認してください。

障がい又は病気その他の理由で，受験上の配慮を希望する方は，以下の日程までに入試課へご相談ください。

１次募集：令和３年　７月　２日（金）

２次募集：令和３年１０月　５日（火）

３次募集：令和３年１１月２６日（金）

◆４次募集を実施する場合は，詳細について本学ウェブページで公表します。

電話　０７２－９７８－３３２３　ＦＡＸ　０７２－９７８－３３２７（受付時間：平日９：００～１７：００）

電子メール　nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

本学は障がい学生修学支援ルームを設置しています。なお，本ルームは入学後に修学上の配慮を希望される方の事前相談にも応じています。

〈問い合わせ先〉障がい学生修学支援ルーム

電話　０７２－９７８－３４７９（受付時間：平日９：００～１７：００）

電子メール sienroom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

７　入学者選抜方法

入学者の選抜は，小論文，口述試験，学修計画書及び成績証明書を総合して行います。

（１）　小論文及び口述試験について

コース	小　論　文		口 述 試 験
	共通問題	コース又は領域別選択問題	
スクールリーダーシップ	今日的な教育課題の中から出題します。	今日的な教育課題の中から出題します。	出願時に提出される学修計画書に記載の内容等について行います。
援助ニーズ教育実践		今日的な教育課題の中から出題します。	
教育実践力（※）		次の領域に関わる教育課題の中から出題します。 ①言語と文化　②個人と社会　③科学と数学 ④身体と表現　⑤教育・心理	
特別支援教育		特別支援教育に関する今日的な課題の中から出題します。	

注）現職教員等（推薦書（教育委員会等推薦用）を提出する者），推薦書（連合教職大学院構成大学用）を提出する者，又は大阪教育大学附属学校園内地研修員であって，小論文の代替を希望する者は，課題レポートを提出してください。この場合は，小論文は受験できません。

※教育実践力コースを希望する方へ

次の注意書きをよく読み，出願時に，**入学願書**の所定の欄に指導を希望する領域を，**学修計画書表紙**の所定の欄に学修テーマ，実践課題研究の希望領域，学校実習希望校種，希望する指導分野（任意）を記入し提出してください。

１．教育実践力コースの学校実習科目や実践課題研究の指導について

教育実践力コースでは，次の①～⑥の領域ごとに学校実習科目や実践課題研究を指導教員が指導します。
出願時に指導を希望する領域を選択してください。また，希望する指導分野（例えば「国語教育（教科教育）」，「理科教育（生物）」など）がある場合には，記入してください。複数記載しても構いません。但し，希望通りにならないこともあります。

① 言語と文化：　対応する主な教科は，国語，外国語（英語）
② 個人と社会：　対応する主な教科は，家庭，社会・地歴・公民，道徳
③ 科学と数学：　対応する主な教科は，理科，技術，算数・数学
④ 身体と表現：　対応する主な教科は，音楽，図画工作・美術，書道，体育・保健体育
⑤ 教育・心理
⑥ 広領域　：　教科横断的なテーマや，総合的な学習など，①～⑤の領域に限定しないで実践課題研究などに取り組みます。

２．教育実践力コースの入学者選抜方法について

小論文　：領域ごとの問題は，領域①～⑤に関わる教育課題の中から出題します。出願時に指導を希望した領域の小論文を選択してください。⑥広領域での指導を希望した場合は，領域①～④のうち最も関心のある領域の小論文を選択してください（⑤教育・心理は選択できません）。
口述試験：口述試験は，小論文で選択した領域で実施します。

（２）　配点について

コース	小論文	口述試験・学修計画書	合　計
スクールリーダーシップ	２００点 （研究科共通問題　１００点 コース又は領域別選択問題　１００点）	２００点	４００点
援助ニーズ教育実践			
教育実践力			
特別支援教育			

８　小論文及び口述試験の期日及び時間

１次募集：令和３年　９月　４日（土）　　２次募集：令和３年１１月２８日（日）

３次募集：令和４年　２月　６日（日）

コース	小　論　文	口述試験
スクールリーダーシップ	１０：００～１１：３０	１３：００～
援助ニーズ教育実践		
教育実践力		
特別支援教育		

◆４次募集を実施する場合は，詳細について本学ウェブページで公表します。

注）小論文及び口述試験の実施場所等は，当日指示します。なお，志願者数によっては，口述試験等の試験時間を変更する場合がありますので，当日掲示を確認してください。

９　入学試験場

大阪教育大学柏原キャンパス　　大阪府柏原市旭ヶ丘４－６９８－１

【近鉄大阪線「大阪教育大前駅」（「鶴橋駅」から約３０分）下車　南東へ約１ｋｍ
エスカレーター（上り専用３基乗り継ぎ），途中階段あり】

※令和３年９月１５日（水）～１２月２４日（金）までエスカレーター１号機・２号機は工事を行いますので，運転を停止します（３号機は通常どおり運転します）。

※受験票返送時に同封の試験場案内図及び注意事項を確認してください。

１０　合格者の発表

合格者の発表は，以下の日程で本学ウェブページで受験番号を公表して行います。

（本学ウェブページ：https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/nyushi/goukaku_happyou.html）

合格者には，合格通知書及び入学手続関係書類（「入学手続要領」等）を別途郵送します。合格通知書は合格者の発表と同時に郵送します。また，特定封筒郵便物（日本郵便レターパックプラス（手渡し配達））で郵送しますので，合格者は必ず受け取ってください。

合格者の発表について，電話等による照会には，一切応じません。

内　　容	１次募集	２次募集	３次募集
合格発表の日時	令和３年　９月１０日（金） ９：００	令和３年１２月　３日（金） ９：００	令和４年　２月１４日（月） ９：００
合格通知書の発送日	合格発表と同時	合格発表と同時	合格発表と同時
入学手続関係書類の発送日	令和３年１１月１８日（木）予定	合格発表と同時	合格発表と同時

◆４次募集を実施する場合は，詳細について本学ウェブページで公表します。

注）入学手続書類の発送日から５日経過しても書類が届かない場合は入試課（電話　０７２－９７８－３３２３　受付時間：平日９：００～１７：００）までお問い合わせください。

１１　長期履修学生制度

＜長期履修学生制度について＞

本制度では，職業を有している等の事情のため標準修業年限（２年）で修了することが困難な者を対象に，修業年限を延長することにより計画的に教育課程を履修することができ，かつ，その間の授業料の年額の負担を軽減することができます。なお，本制度が適用された者は，留学など長期間にわたって本学大学院を離れた場所での修学ができない場合があります。

＜申請資格＞

次の①から③のいずれかに該当する者

① 職業を有する者

② 育児，介護等の事情を有する者

③ その他学長が認めた者

なお，不明なときは，事前に教務課へお問い合わせください。

＜受入可能人数＞

特に定めない。

＜修業年限＞

長期履修学生としての申請に基づき審査を行い，許可された場合修業年限は３年となります。なお，修学状況等の変動による標準修業年限への短縮や，入学後（在学中）の長期履修の申請も可能ですが，この場合は，１年次の所定の期日までに申請を行い，翌年度からの適用となります。

＜授業料（年額）＞

大学が定めた授業料年額 × 標準修業年限（２年）÷ 長期履修期間（３年）

なお，長期履修期間（３年）を超えて在学することとなった場合は，大学が定めた授業料年額が適用されます。

（参考）修業年限が３年で許可された者の授業料の年額

５３５，８００円 × ２年 ÷ ３年 ＝ ３５７，２００円（年額）

＜申請方法＞

「長期履修申請書」（本学所定の用紙を使用してください。）に必要事項を記入し，**在職証明書，現に在職であることが確認できる書類**（職業を有している場合）又は育児，介護等の事情を有することが確認できる書類を添付のうえ本入学者選抜試験の出願書類と併せて入試課へ提出してください。

＜申請期間＞

本入学者選抜試験の出願期間と同じ。

＜長期履修学生の選考方法＞

大学院の入学者選抜試験合格者の中から，申請書等により決定します。

なお，必要に応じて入学者選抜試験における口述試験の時間内に必要な事項を確認することがあります。

＜許可者の発表＞

本入学者選抜試験の合格発表とともに受験番号を掲示して行います。

また，許可者には，郵送により通知します。許可者の発表について，電話等による照会には，一切応じません。

なお，不許可の場合は，長期履修（３年）ではなく，標準修業年限（２年）で大学院を修了することとなります。

＜その他＞

詳細等については，長期履修申請書及び申請書裏面の記入要領を確認の上，教務課までお問い合わせください。

〈問い合わせ先〉

〒５８２－８５８２　柏原市旭ヶ丘４－６９８－１　教務課大学院室教職大学院係

電話 ０７２－９７８－３９６３（受付時間：平日９：００～１７：００）

電子メール　rengo@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

１２　入学手続等

（1）　入学手続期限

以下の日程までに郵送してください。

内　　容	１次募集合格者	２次募集合格者	３次募集合格者
入学手続期限	令和3年１２月１４日（火）【必着】	令和3年１２月２１日（火）【必着】	令和4年　3月　3日（木）【必着】
やむを得ない事情による手続期限	令和3年１２月１５日（水）	令和3年１２月２２日（水）	令和4年　3月　4日（金）

◆４次募集を実施する場合は，詳細について本学ウェブページで公表します。

注１）やむを得ない事情があって，郵送で入学手続ができない場合には，事前相談のうえ，持参（来学）による入学手続を認めます。なお，詳細については合格者に別途通知します。入学手続期限までに入学手続を完了しない方は，入学辞退者として取り扱います。

注２）本学受験票は，入学手続の際に必要となりますので大切に保管してください。

注３）本学に入学手続をした後，特別な事情により本学への入学を辞退する場合は，入学辞退願により，事前に電話連絡の上，入学手続関係書類に記載の期日までに柏原キャンパス内の入試課で入学辞退手続をしてください。所定の期限以降の入学辞退は一切できません。ただし，入学手続をしなかった場合は，特に入学辞退の手続きをする必要はありません。

（2）　入学料及び入学時諸費用

以下の日程までに，ア，イに示す金額を金融機関から振り込んでください。

１次募集合格者　振込期限：令和３年１２月１０日（金）

２次募集合格者　振込期限：令和３年１２月１７日（金）

３次募集合格者　振込期限：令和４年　２月２８日（月）

◆４次募集を実施する場合は，詳細について本学ウェブページで公表します。

ア　入学料　２８２，０００円

入学手続後，既に納付した入学料は，入学辞退を含むいかなる理由があっても返還しません。

連合構成大学における学内推薦制度により受験し，入学する者は，入学料の納付は不要です。外国から送金する場合は振込手続に必要な日数を事前に確認のうえ，時間的な余裕を持って手続してください。

イ　入学時諸費用

大阪教育大学校友会　５０，０００円

注１）「大阪教育大学校友会」は，教育研究活動，大学行事，課外活動，福利厚生，奨学金給付及び就職への支援など様々な学生支援事業を行うとともに，在学生を含む卒業生，修了生の同窓会活動への支援を行う組織です。

注２）入学時のみの費用です。

注３）上記記載の金額は，変更される場合があります。詳細については，入学手続関係書類を参照してください。

（3）　その他入学に必要な費用

授業料（前期分）２６７，９００円（年額５３５，８００円）

長期履修学生制度適用者の授業料

（前期分）１７８，６００円（年額３５７，２００円）（詳細は１２頁参照）

※本学では授業料の「口座振替制度」（口座引落し）を実施しています。入学後，学生名義の預金口座から，前期分は４月に，後期分は１０月に授業料を引き落とします。

現職教員受入れに関する覚書等に基づく推薦書（教育委員会等推薦用）を提出する方は，授業料の全額又は一部の納付が不要となる場合があります。

注１）上記記載の金額は，令和３年度入学者の金額であり，令和４年度入学者については，変更される場合があります。詳細については合格者に別途通知します。

注２）在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。

注３）このほか，テキスト代や実習等の経費，課外活動等の経費は別途必要となる場合があります。

（4）　入学料及び授業料免除制度等

入学料及び授業料の免除･徴収猶予制度があります。**詳細は以下の本学ウェブページを参照してください。**

入学料免除等について　https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/gakusei/nyumen.html

注１）大学院特別入学料免除・・・本学大学院入学前に公立学校教員採用試験に合格し，教育委員会から採用猶予等を認められた方に対して，本人の申請に基づいて選考を行い，入学料の全額又は半額を免除する制度です。

授業料免除等について　https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/gakusei/jyumen.html

注２）大学院特別授業料免除・・・本学大学院に在籍中で，学業成績等が優秀であると認められる方に対して，本人の申請に基づいて選考を行い，授業料の半額を免除する制度です。

（5）　教育訓練給付制度

スクールリーダーシップコースは，教育訓練給付制度（厚生労働省）の専門実践教育訓練講座の指定を受けています。対象者は専門実践教育訓練給付金の支給を受けることができます。支給要件や手続きの詳細につきましては，ハローワークへお問い合わせください。

注１）本制度は，国立・私立学校の現職教員等が対象となる可能性があります。

注２）長期履修制度を利用する場合，専門実践教育訓練給付金の申請はできません。

（6）　奨学金

学業成績が優秀で，経済的理由により学資の支弁が困難の方には《日本学生支援機構奨学金》又は《一般奨学金》の制度があります。一般奨学金には，大きく分けて地方公共団体の奨学金と民間育英団体の奨学金とがあります。

(参考) 令和３年度入学者　日本学生支援機構奨学金の貸与月額例

奨学金の種類	貸与月額
第一種奨学金 (無利子)	50,000 円・88,000 円のいずれかより選択
第二種奨学金 (有利子)	50,000 円・80,000 円・100,000 円・130,000 円・150,000 円のいずれかより選択

注）申請についての詳細は，合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

大学ウェブページ（https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/gakusei/syougaku.html）でも案内しています。

〈問い合わせ先〉学生支援課奨学厚生係

電話　０７２－９７８－３４９１（受付時間：平日９：００～１７：００）

（7）　私費外国人留学生の在留資格『留学』の申請について

私費外国人留学生の合格者には，『在留資格に係る申請書類交付願』を入学手続関係書類（「入学手続要領」等）とともに送付しますので，以下の申請書を出入国在留管理庁に提出する必要のある方は，『在留資格に係る申請書類交付願』に必要事項を記入して，入学手続後に大阪教育大学入試課まで提出してください。

〇在留期間更新・在留資格変更許可申請書（所属機関等作成用）

〇在留資格認定証明書交付申請書（所属機関等作成用）

（8）　ノートパソコンの必携について

ア　はじめに

本学では，講義の資料提示の他，レポート作成や個別指導など，大学生活の中で数多くの機会にパソコンを活用します。

大学院修了時には，獲得した知識とスキルを教育現場や社会で十分に発揮できるよう，自分専用のノートパソコンを用いてさまざまな活動を行ってもらうことを目的とし，ノートパソコンを大学へ持参していただいています。

イ　持参していただくノートパソコン

本学が指定する必要条件（最低限必要な機能・性能等）を満たす自分専用のノートパソコンを入学までにご用意ください。

必要条件を満たせば，すでにお持ちのノートパソコンを使用していただいて結構です。本学では，特定の機種を指定して購入をお願いすることはしていません。

詳しくは合格者に送付する入学手続関係書類に同封する「ノートパソコンの必携についてのご案内」にてお知らせします。

なお，令和４年度の新入生向けノートパソコン必要条件は，前年度の必要条件とほぼ同様となる予定です。

ウ　貸与

やむを得ない事情で，ノートパソコンの貸与を必要とされる方には，「ノートパソコン貸与基準」により審査を通過した者に，原則入学後６ヶ月間に限り大学から貸与します。

(参考)

・ノートパソコンの必要条件（前年度の内容です）
https://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ipc/byod/

・ノートパソコン貸与基準
https://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ipc/byod/taiyo2021.html

＜ノートパソコン必携に関する問い合わせ窓口＞

情報企画室　電話 ０７２－９７８－３７７２（受付時間 平日 ９：００～１７：００）

１３　その他

（1）　学位　教職修士（専門職）［英語表記：Master of Education］

（2）　大学院設置基準第１４条に定める教育方法の特例措置について

本学大学院連合教職実践研究科は，社会人の能力開発や再教育に対する要請に応えるため，大学院設置基準第１４条に定める教育方法の特例措置を実施しています。

詳細等は，教務課までお問い合わせください。

〈問い合わせ先〉

教務課大学院室教職大学院係
電話 ０７２－９７８－３９６３（受付時間：平日９：００～１７：００）
電子メール　rengo@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

（3）　修学場所

スクールリーダーシップコース，援助ニーズ教育実践コース：天王寺キャンパス（昼夜間開講）
教育実践力コース，特別支援教育コース：柏原キャンパス（昼間開講）

（4）　担当教員・履修内容等について

大阪教育大学大学院連合教職実践研究科（連合教職大学院）のウェブページ
（https://osaka-kyoiku.ac.jp/rengokyoshoku/index.html）を参考にしてください。

（5）　学校実習科目について

教職大学院における学校実習は，教員免許状を持った者が，原則２年を通じて同一の実習校園において，指導教員の指導の下，計画的・継続的に学校教育活動に参画しながら特定のテーマ・課題について探求するものです。

現職教員院生（休業制度利用の場合除く）は原則，現任校で実習を行います。その他の院生の実習先については，大阪府下の連携協力校の中から，院生の学びたい内容・所持する教員免許種・居住地等と，学校園の課題・取組・受入れ条件等とのマッチングにより，大学院と教育委員会のもと配当決定し入学後に通知します。

（※）常勤講師，非常勤講師の方等で入学後の雇用や勤務が不確定な場合は，学校実習先についての確認が必要ですので，出願前に以下の問い合わせ先にご相談ください。

〈問い合わせ先〉

教務課大学院室教職大学院係
電話 ０７２－９７８－３９６３（受付時間：平日９：００～１７：００）
電子メール　rengo＠cc.osaka-kyoiku.ac.jp

（6）　学校実習科目の免除について（現職教員対象）

本学大学院連合教職実践研究科で設定している学校実習科目のうち「基本学校実習Ⅰ（２単位)」の単位を教職経験により審査のうえ免除することができます。手続等の詳細は，入学後のガイダンスでお知らせします。

（7）　二種教員免許状をお持ちの方へ

専修免許状を取得するためには，一種教員免許状を取得している必要がありますので，予めご承知おきください。

（8）　個人情報の取扱いについて

出願受付を通じて取得した個人情報及び入学試験の実施により取得した個人情報は,「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」,「国立大学法人大阪教育大学保有個人情報等管理規程」及び「国立大学法人大阪教育大学保有個人情報開示等取扱規程」に基づき，適切に管理し，以下のとおり取り扱います。法令に基づく場合を除き，個人情報の目的外利用及び第三者に提供することはありません。

１．入学者の選抜，合格発表，入学手続業務等に利用します。
２．入学者の個人情報については，教務関係（学籍，修学指導等)，学生支援関係（健康管理，授業料免除，奨学金申請等)，授業料徴収等に関する業務に利用します。
３．入学者選抜に用いた試験成績は，個人が特定できない形で処理したうえで，今後の入学者選抜等における調査，研究及びこれらに付随する業務を行うための分析資料として利用します。

なお，以上の業務の一部又はすべてを外部に委託し，必要な個人情報を提供する場合は，委託先との間で適切な取扱に関する契約を締結します。

（9）　安全保障輸出管理について

大阪教育大学では,「外国為替法及び外国貿易法」に基づき,「大阪教育大学安全保障輸出管理規程」を定め，外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。

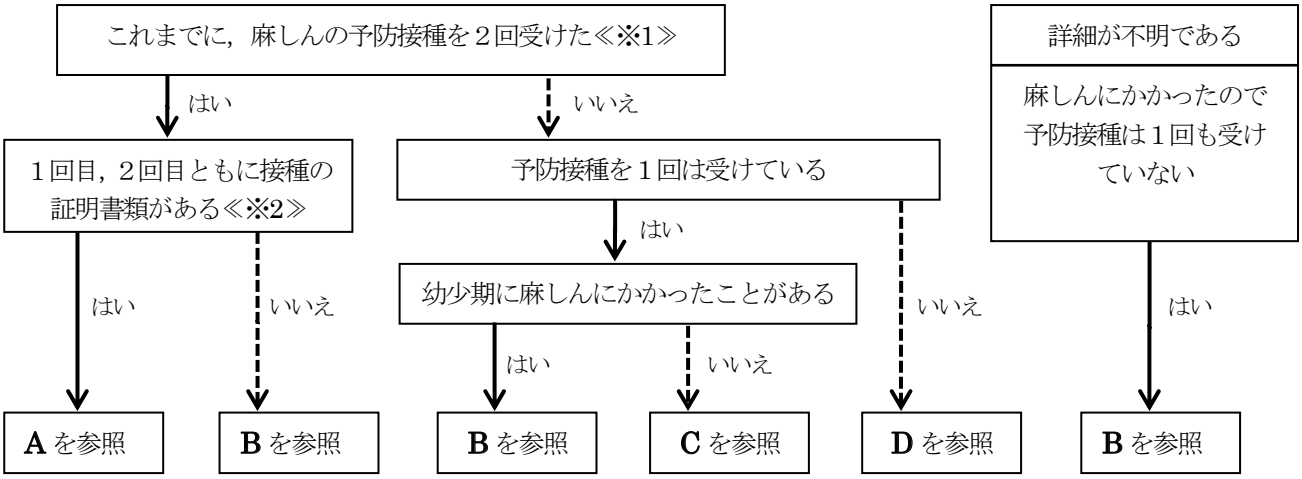
規制事項に該当する場合は，希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので注意してください。

【参考】「大阪教育大学安全保障輸出管理規程」
大阪教育大学規程集　http://goose.bur.osaka-kyoiku.ac.jp/doc/public/index.html　より
体系別一覧　＞第７章　研究協力　＞国立大学法人大阪教育大学安全保障輸出管理規程
経済産業省「安全保障貿易管理」　https://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html

麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》

厚生労働省は，2007 年に高校・大学を中心とした学校等での麻しん（はしか）流行を経験したことから，麻しん予防を学校保健上の重要な課題として位置づけ，文部科学省と協力の上，麻しんの流行をなくすため，予防に有効なワクチンの２回接種を強く勧奨しています。これに基づき，本学入学試験合格者は，入学手続き書類として【麻しん（はしか）に関する確認書】の提出が必要です。合格者の年齢に関係なく，全員が対象となります。

本学所定の【麻しん（はしか）に関する確認書】は，入学手続関係書類等と一緒に送付されます。お手元に届いてから入学手続きまでの期間が短い場合があります。下記のフローチャートを参考に，早めにご準備ください。



≪※1≫麻しん予防接種の種類
・麻しん単独ワクチン　・MMR ワクチン
・MR ワクチン（麻しん風しん混合ワクチン）

≪※2≫母子健康手帳を紛失した方は，管轄の市役所(区役所)で接種歴を確認してください。接種が確認できた場合は接種記録を発行してもらってください。

A：麻しんの予防接種を２回受けたことを証明する書類（母子健康手帳や接種済証明書等のコピー）をご準備ください。
但し，以下の内容が記載されたものに限ります。

・接種年月日
・使用ワクチン名　Lot.No.（使用ワクチンのラベル添付でも可）
・医療機関名又は医師名

B：入学までに麻しんの抗体検査を受けてください。抗体検査の結果が出るまでに１週間程要します。その結果，本学の基準値を満たしていない場合は，ワクチンを接種してください。下記に記載している検査法で必ず実施し，これ以外の検査方法は認められません。

また，本学では麻しん発症予防のため，検査機関の基準値より高く設定しています。

検　査　法	本　学　の　基　準　値
EIA 法―IgG 検査（推奨）	抗体価　：　８．０以上
NT 法検査	抗体価　：　４倍以上
PA 法検査	抗体価　：　１２８倍以上

C：入学までに２回目のワクチンを接種してください。１回目のワクチン接種の証明書類も必要となります≪※2≫
（１回目の証明書類がなければワクチン接種の２ヶ月後に抗体検査が必要となります）。

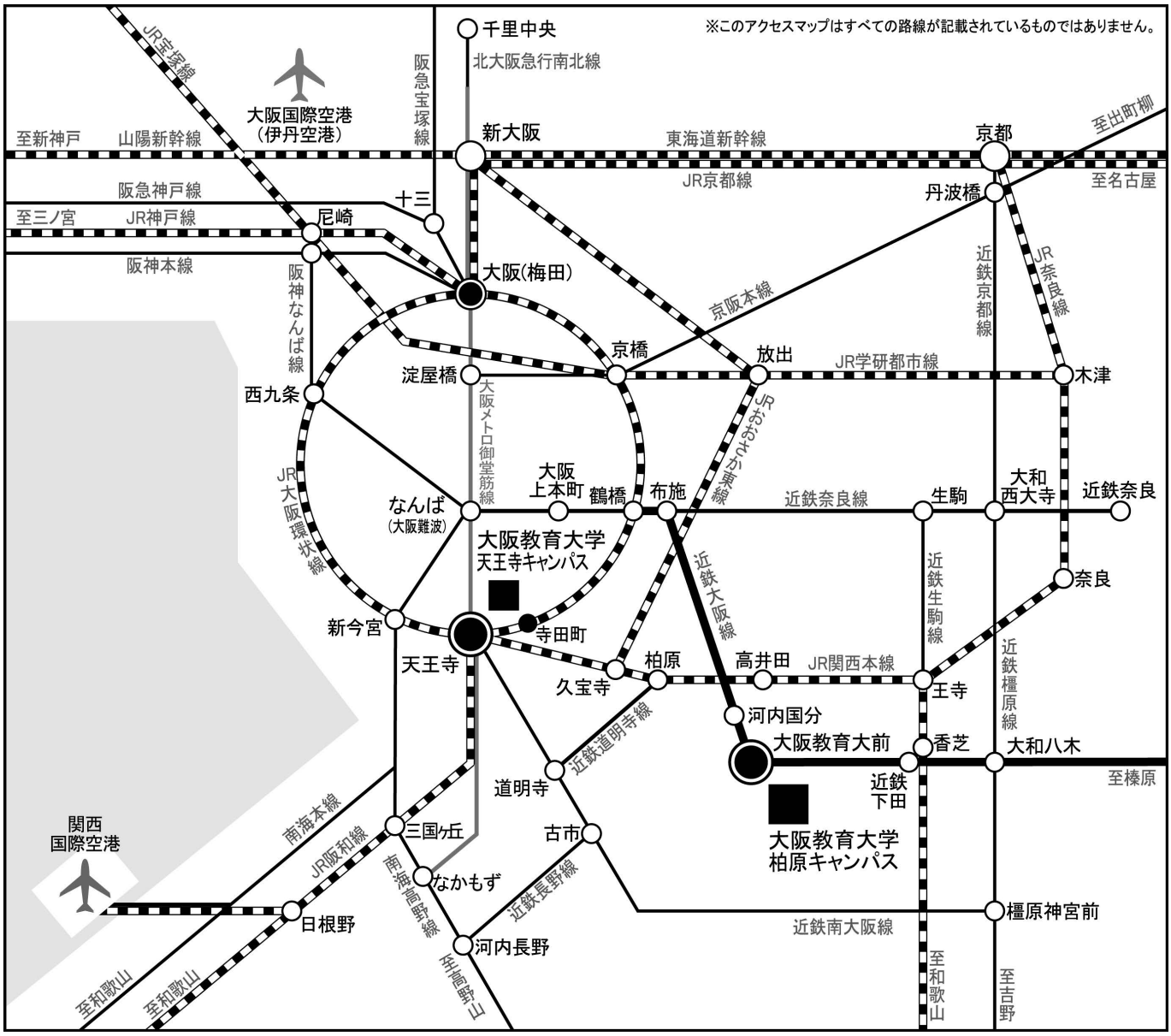
D：入学までに１回ワクチン接種をしてください。その２ヶ月後に２回目のワクチンを接種するか，又は抗体検査をうけて免疫が十分獲得できたか確認が必要です（B の本学の基準値を参照）。

※本学では MR（麻しん風しん混合）ワクチンを推奨しています。

【麻しん（はしか）に関する確認書】については，入学手続きに関する事前のお知らせです。
入学試験の出願や受験には関係ありません。

〈問い合わせ先〉　大阪教育大学保健センター
電話　０７２－９７８－３８１１（受付時間：平日９：００～１６：００）

大 学 所 在 地 略 図


※このアクセスマップはすべての路線が記載されているものではありません。
千里中央
北大阪急行南北線
JR宝塚線
大阪国際空港
（伊丹空港）
阪急宝塚線
至新神戸
山陽新幹線
新大阪
東海道新幹線
京都
至出町柳
JR京都線
至名古屋
阪急神戸線
至三ノ宮
JR神戸線
十三
尼崎
丹波橋
阪神本線
阪神なんば線
大阪(梅田)
京阪本線
近鉄京都線
JR奈良線
京橋
放出
JR学研都市線
木津
淀屋橋
西九条
大阪メトロ御堂筋線
JR学研都市線
JR大阪環状線
大阪
上本町
鶴橋
布施
近鉄奈良線
生駒
大和
西大寺
近鉄奈良
なんば
（大阪難波）
大阪教育大学
天王寺キャンパス
近鉄大阪線
近鉄生駒線
奈良
新今宮
寺田町
天王寺
柏原
高井田
JR関西本線
王寺
近鉄橿原線
久宝寺
河内国分
近鉄道明寺線
大阪教育大前
香芝
大和八木
至橿原
道明寺
近鉄下田
関西
国際空港
南海本線
三国ヶ丘
JR阪和線
古市
大阪教育大学
柏原キャンパス
南海高野線
なかもず
近鉄長野線
橿原神宮前
日根野
近鉄南大阪線
河内長野
至和歌山
至和歌山
至和歌山
至吉野
南海高野山

柏原キャンパス（入学試験場）

所在地：大阪府柏原市大阪府柏原市旭ヶ丘４－６９８－１

交　通：近鉄大阪線「大阪教育大前駅」（「鶴橋駅」から約 30 分）下車 南東へ約１㎞

エスカレーター（上り専用３基乗り継ぎ），途中階段あり

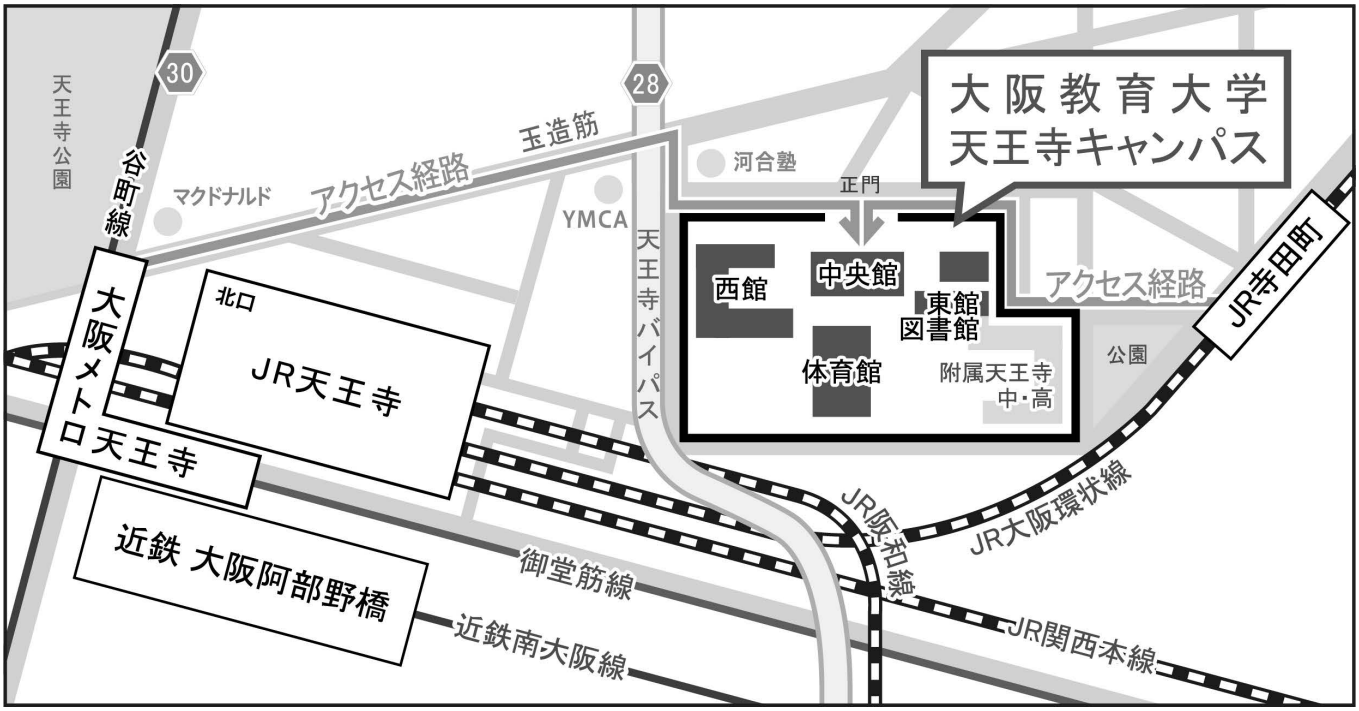
※令和３年９月１５日（水）～１２月２４日（金）までエスカレーター１号機・２号機は工事を行いますので，運転を停止します（３号機は通常どおり運転します）。

天王寺キャンパス

所在地：大阪市天王寺区南河堀町４－８８

交　通：ＪＲ大阪環状線「寺田町駅」下車 南出口を西へ約350m

ＪＲ・地下鉄「天王寺駅」，近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」下車　東へ約600m



大阪教育大学では，下記の入試情報及び学生生活案内についてウェブページでお知らせしています。
また，災害等により不測の事態が発生した場合もウェブページを利用して情報提供を行います。
（大学案内・募集要項はウェブページから請求できます。）

・教育学部（一般選抜，学校推薦型選抜，私費外国人留学生，第３年次編入学）
・大学院教育学研究科（修士課程）
・大学院連合教職実践研究科（専門職学位課程）
・特別支援教育特別専攻科

ウェブページ
(PC・スマホ版)　https://osaka-kyoiku.ac.jp/

【資料請求について】
大学案内や募集要項等は，本学ウェブページから資料請求やPDF版をダウンロードすることが可能です。またテレメールサイトに右のQRコードからアクセスし，請求することもできます。

問い合わせ先
大阪教育大学入試課
〒５８２－８５８２　大阪府柏原市旭ヶ丘４－６９８－１
電話　０７２－９７８－３３２３（入試課直通）
（受付時間：平日９：００～１７：００）
ＦＡＸ　０７２－９７８－３３２７
電子メール　nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp